

サクラを守れ！ クビアカツヤカミキリ捕獲大作戦

鴻巣市内でも特定外来生物クビアカツヤカミキリの被害が拡大しています。サクラを守るため、市民の皆さんへの周知と防除の意識醸成を目的に捕獲イベントを開催します。

【日 時】 令和8年6月20日(土) 午前9時から11時まで 荒天延期
(予備日) 令和8年6月27日(土) 午前9時から11時まで

【場 所】 鴻巣公園(鴻巣市本町8丁目2)

【対 象 者】 鴻巣市内在住の方

【イベント内容】 鴻巣公園において、実際にクビアカツヤカミキリを捕獲することで、生態や防除方法を学びます。



クビアカツヤカミキリ
提供:埼玉県環境科学国際センター



鴻巣公園の桜

【クビアカツヤカミキリの生態】

- ・成虫の体長は、2.5～4cm程度、体全体が光沢のある黒色で、前胸背板は明赤色。
- ・幼虫は生木を摂食し、フラス(フンと木くずが混ざったもの)を排出しながら2～3年かけて成長し、サナギになる。
- ・サナギは、6月から8月にかけて成虫に羽化し、埼玉県での成虫脱出のピークは7月上旬。
- ・成虫の寿命は1か月程度で、メスは1頭あたり1000個近くの卵を産む。